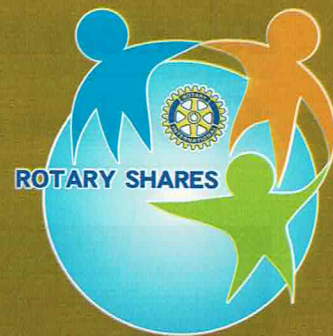


# Governor's Monthly Letter



To Club Presidents and Secretaries

Rotary International District 2550 (Tochigi, Japan)

RI会長 ウィルフリッドJ.ウィルキンソン  
ガバナー 近藤隆亮

2007~2008年度

国際ロータリーテーマ **ROTARY SHARES**

ロータリーは分かちあいの心



## 目次

- |                                       |                          |
|---------------------------------------|--------------------------|
| P. 1 近藤ガバナーメッセージ                      | P.10 短期(夏期)交換学生募集のご案内    |
| P. 2 新世代プロジェクト委員会                     | P.11 米山功労者・クラブ一覧表        |
| P. 3 公式訪問だより                          | P.13 地区大会のご案内            |
| P. 7 月信随想                             | P.14 第2550地区 新入会員        |
| P. 8 第18回国際交流タイボランティア活動               | P.15 物故会員、2008年 地区主要行事予定 |
| P. 9 落合ガバナー年度RI会長代理<br>エド・フタ事務総長からの手紙 | P.16 文庫通信、ロータリー綱領        |

米陀 寛 題名[凍 原]

2月:世界理解月間

今月のロータリーレート  
1米ドル=108円



国際ロータリー第2550地区ガバナー事務所  
〒320-0802 栃木県宇都宮市江野町1番12号 栃木実業ビル2階  
TEL 028-651-2550 FAX 028-651-2551  
E-mail : k2550@lemon.plala.or.jp

2008.2

**No. 8**



### “世界のロータリー”



国際ロータリー第2550地区  
2007-2008年度ガバナー

近藤隆亮 (宇都宮RC)

世界理解月間にあたり、ロータリー活動の世界への拡大経緯を歴史的観点から振り返り、我々のクラブの連合体である国際ロータリーの位置付けを再確認してみましょう。

1905年、ロータリー・クラブは4人でシカゴに創設された。この時期に存在した他の多くのクラブが業界、宗教、政治的信念などを共有する人々の集まりであったが、ロータリー・クラブは、これらと一線を画し、異業種会員の集まりとして会員相互の親睦 (fellowship) を目指し、当初の目的の一つは会員同士の取引でもあった。しかし、その後、ロータリー・クラブも時代の流れの中で奉仕 (service) の喜びを見出した事が転機となり方向を変えた。地域社会や、顧客、従業員、子供たちを対象とする奉仕活動が勢いを増し、ロータリーは史上初の「奉仕クラブ」として知られるようになり、シカゴクラブは3年間で会員数を200名に増やした。

1908年、第2番目のクラブとしてサンフランシスコ・クラブが誕生して以降2年の内に、全米各地にロータリー・クラブが生まれ、この動きはカナダ、アイルランド、イングランド、スコットランドへと広がり、間もなくロータリー・クラブは世界各地に結成されるに至った。(「奉仕の一世紀」より)

その後、第一次、第二次大戦というロータリーの国際的活動には極めて困難な時期を、「超私の奉仕」の原則に徹することで切り抜け更に世界に広がったロータリーは、今や世界で200以上の国と地域に、クラブ数32,774、会員総数1,210,047人(2007年9月30日現在)を擁し、幅広い奉仕活動を実施している。

2007年6月、国際ロータリーは理事会で、「国際ロータリーの使命とビジョン」を次のように決定承認した。即ち、「ロータリークラブの世界的連合体である国際ロータリーの使命は、他者に奉仕し、高い倫理的基準を促進し、事業と専門職務、地域社会のリーダーの間の親睦を通して、世界理解と親善、平和を推進することであり、そのビジョンは“超私の奉仕”に対するその献身が、あまねく認知されることである」

ロータリーの世界奉仕に就いてみると、その中心あるのはRIのロータリー財団です。即ち、1917年、アトランタ国際大会でアーチ・C・クラフが提唱した「Doing good in the world」に始まる「ロータリー財団」は、今年年間1億米ドルを超える世界中のロータリアンからの浄財を活用して世界奉仕活動を推進しています。その使命とするところは、「ロータリアンが、健康の増進、教育への支援、及び貧困の救済を通して、世界理解、世界親善及び世界平和を促進することを支援する」ことであり、具体的には、人道的プログラム、教育的プログラム及びポリオ撲滅プログラム(ポリオプラス・プログラム)の推進であります。

ロータリー財団は、現在、最も重要なプログラムとして、上記の中の「ポリオ撲滅」を取り上げて居ります。昨年の暮れ、ロータリー財団は、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団と共同して、世界ポリオ撲滅に必要なとされる2億米ドルを投入することを発表しました。ゲイツ財団から1億ドルの補助金を受領するロータリー財団は、今後3年間にこれと同額の資金を調達するための募金活動を行っていくこととなります。(「ロータリー・ジャパン」より)

我々ロータリアンは各地域を基盤とするロータリー・クラブの一員であり、我々のクラブは国際ロータリーの一員です。国際ロータリーの構成員たるクラブとして、そしてそのクラブの一員として、組織を上げての世界的奉仕活動、このポリオ撲滅活動へ、ロータリー財団を通して直接、間接に、そして積極的に参加しましょう。



### 栃木県知事を表敬訪問

新世代プロジェクト委員会、青少年育成委員会で約5年の歳月をかけて作成した「ロータリアン講師派遣、教員生徒職場体験リスト」がこの程完成し、近藤 隆亮ガバナー、川名 悟新世代プロジェクト委員長、伊澤 勝彦青少年育成委員長により、去る11月1日(木) 栃木県庁にて福田 富一知事への贈呈式を行った。

この名簿は、「ロータリーの友」平成12年12月号への深澤豊吉パストガバナーの寄稿文「今こそロータリアンは！——この国の存亡にかかわる教育への奉仕活動を——」が契機となり第2770地区（埼玉）で作成され、それに前川昭一ガバナー会 議長（当時）が触発され、全国青少年育成委員会発足のきっかけとなると共に全国各地で作成が進められた。知事からは、「体験学習の良い指針となる」とのお言葉を頂き、近藤ガバナー、川名委員長からは、文部科学省とタイアップした全国青少年育成委員会の取り組み、宇都宮RCが取り組んでいるロータリアン講師派遣の取り組みなどが紹介された。

ご協力頂いた多くの皆様に改めて感謝申し上げ、今後、学校などからの問い合わせに対する対応へのご協力をお願いすると共に、この名簿が、現在、文部科学省が進めている「キャリア教育」に有効に活用され、その推進の一助となることを願って止まない。





### 塩原 ロータリークラブ公式訪問

■9月26日(水曜日)  
■会場：ホテルニュー塩原



第1グループ・ガバナー補佐

加藤利勝



第一グループ初めての訪問クラブは、緑の深い溪谷を通りホテルニュー塩原において行われました。太田正孝会長・鈴木汎幹事他に3名の出迎えにより緊張の中、近藤隆亮 ガバナーと随行員の方がお着きになりました。

会長・幹事懇談会では太田会長が経過報告についてお話をされ、会長ご自身が体調を崩され退院をしたばかりで、会員に非常に迷惑を掛けている中で公式訪問を迎えたと言う事でした。

ガバナーよりロータリークラブの基本でありますロータリーの目的について説明がなされました。初めにロータリーの綱領(目的)・四つのテストを詳しく判り易く時間を掛けてお話されました。CLP導入により自主性を持ったクラブ運営が出来る方法としてDLPによる地区委員と地区チームによる支援体制が整っている事を説明されました。クラブ協議会は会員11名の中で、小規模クラブのまとめ方や合同例会・社会奉仕による道標設置活動・交換学生受入についての負担が多い等の協議が行われ、クラブ運営の厳しさを感じさせられました。

和やかな内に公式訪問は無事終了致しました。

### 那須 ロータリークラブ公式訪問

■10月4日(木曜日)  
■会場：ホテルフロラシオン那須



第1グループ・ガバナー補佐

加藤利勝



初秋のまだ緑の濃い那須高原にあるアプローチの長いホテルフロラシオン那須にて、堀江会長、國分幹事、山口会長エレクト、斉藤クラブ奉仕委員長が近藤ガバナーをお迎えして、会長・幹事懇談会が始まりました。

堀江会長よりクラブの現況報告があり、始めにCLP導入について経過報告、問題点等の説明がされました。その後、ガバナーよりクラブの定款、クラブ細則の内容が明確にされていない点について指導があり、特にロータリーの基本が判らなくてはクラブ運営方法やクラブの方向が不透明になってしまうので早急に良く検討して直す様指導がありました。

ロータリーとは何か?ロータリーの綱領(目的)・四つのテストについて詳しく説明を聞き、よく理解され今後の活動には会長始め役員は考えを新たにすると話されました。

クラブ協議会では会員増強についての問題点として、地域が広いので、例会場の位置について悩んでいる様子でした。

小クラブらしく和やかな内に公式訪問は無事終了致しました。



### 西那須野 ロータリークラブ公式訪問

■10月9日(火曜日)  
■会場：割烹いとう



第1グループ・ガバナー補佐

加藤利勝



西那須野R・Cの公式訪問は、晴天の中、クラブ例会場である割烹いとうにおいて行われました。磯ヶ谷会長、星野幹事を始め永見副会長、中里副幹事、斉藤クラブ管理、塩川次期ガバナー補佐の6名で会長・幹事懇談会が始まりました。

まず磯ヶ谷会長より現況報告があり、第1にCLP導入の経過と目的については、前会長が導入されて、情報委員長と委員会名の変更等を検討している事や、運営についても相談して進めていると話がありました。近藤ガバナーからはロータリー活動のやクラブの活性化の支援の為にR・Iが準備している地区委員があり、クラブを主体と考えてロータリーの奉仕の理想を具体化する事に地区チームがクラブのお手伝いをする事や、ロータリーの綱領(目的)・四つのテストについて詳しく説明がありました。

又、ロータリークラブとは四つの事を行う、！奉仕の哲学、" 実践の行動をみんなで行う、# 1人1人が実践する\$ ロータリーの事を他の方に知らせる、等のお話がありました。

クラブ協議会では新世代委員会について話があり、2005年青少年交換が大きく変わった事として、ロータリアンが加害者になってしまった、セクシャルハラスメント問題が取り上げられました。対策として危機管理委員会が造られ、短期交換学生が中止になった点など、次年度はかなり改善される予定があるようです。

各委員会も活発に活動されておりガバナーよりの講評で、公式訪問の一日が終わりました。

### 大田原中央 ロータリークラブ公式訪問

■10月10日(水曜日)  
■会場：KATSUTAYA



第1グループ・ガバナー補佐

加藤利勝



晴天の中、第1グループ4回目となる公式訪問が結婚式場KATSUTAYA(クラブ例会場)において開かれました。

高松会長、君島幹事がお迎えの中、近藤ガバナーがお見えになりました。早速会長・幹事会が行われ、高松会長による現況報告があり、まずクラブ運営方針、会員増強の状況、御夫人が誕生日に例会参加して食事とスピーチを依頼する等、楽しいクラブ運営を行っているお話がありました。

近藤ガバナーより、CLP導入によりクラブの活性化が行われたか確認があり、又、クラブ細則に委員会の目的が記載されていないと指導があり早急にクラブ細則を見直す必要がある事や、ロータリアンの活動目的はロータリーの綱領に有り、行動方針は四つのテストに照らして行う事の説明が詳しく時間をかけて行われました。DLPに基づくクラブのあり方について、地区委員会はクラブ運営を支援する為に地区チームを準備しておりますのでクラブの活性化を目的とするには地区チームを最大限に活用して欲しい等のお話がありました。

クラブ協議会は小クラブなので賑やかな内に始まりました。会員増強が非常に活発に行われて良い事ですが、3年以内の退会者が多い原因についての退会防止策として 新人会員にカウンセラー制度を付ける事が良いと助言されました。緊張の内に無事公式訪問を終了致しました。



### 黒磯 ロータリークラブ公式訪問

■10月17日(水曜日)  
■会場：割烹石山



第1グループ・ガバナー補佐  
加藤利勝



第1グループ5回目の訪問である黒磯R・Cは、初秋的那須連山が美しく見える黒磯駅前の割烹石山（クラブ例会場）で行われました。玄関に半田P・G始め鳥居会長、平山幹事が迎えに出られ、近藤隆亮ガバナーがお着きになりました。

会長・幹事懇談会は田中徹副会長、高木茂副幹事、山田一典情報委員長の同席の上始まりました。会長の現況説明では、水保全として那珂川の水質検査、公園で行われたふれあい広場のゴミ拾いやイベント参加の活動報告、問題点としては会員増強がなかなか進んでいない等、CLP導入が2年目になるので委員会の再編を行っている事の説明がありました。近藤ガバナーより、DLPの進めてきた意義やCLPとのかかわり合いについて詳しくお話しがありました。

次にロータリークラブの基本的な考え方については、ロータリー綱領（目的）・四つのテストの説明を時間を掛けて行われ、会長・幹事は良く理解されました。

クラブ協議会は全会員出席の上各委員会が発表され、特にI・T委員会活動を良くされておりました。ガバナーの講評があり、退席された後、第一グループ最初の懇親会が行われました。楽しく和やかな内に公式訪問や勉強会の労を慰して無事終了致しました。

### 大田原 ロータリークラブ公式訪問

■10月25日(木曜日)  
■会場：岩井屋



第1グループ・ガバナー補佐  
加藤利勝



秋晴れ的那須地、与一の里大田原市にて近藤ガバナーは少々早い時間の9時頃に青柳会長、渡辺幹事がお迎えの中、クラブ例会場である岩井屋にお着きになりました。

会長・幹事懇談会では青柳会長より現況報告が行われました。特にCLP導入が初年度と言う事で委員会の内容とクラブ細則に不一致があり、クラブに合った委員会造りとクラブ細則の見直しを早急に行う様指導がありました。

次に水保全のための善勝川の清掃作業について、きれいな川を守る活動を7年間継続事業として行い新聞報道がされている説明がありました。

近藤ガバナーより、ロータリーの基本であるロータリーの綱領（目的）四つのテストに対する考え方を詳しく時間を掛けて説明され、会長・幹事は良く理解されました。

クラブ協議会では会員が委員会活動の現況を詳しく説明され、クラブ出席について出席する事は会員の権利であるという考えで望んでほしいとお話がありました。

国際奉仕では、WCSのマッチングプランを地区委員会と相談して進めてほしいと話が有り、時期については来年3月頃までに行うと良いとの事でした。全ての委員会報告は予定の時間を1時間程延長して終わり、熱心に協議会をすることが出来ました。大田原R・Cの公式訪問を無事終了致しました。



### 黒羽 ロータリークラブ公式訪問

■10月26日(金曜日)

■会場：ホテル花月



第1グループ・ガバナー補佐

### 加藤 利 勝



第1グループ最後の訪問であります黒羽R・Cは、那珂川が流れる芭蕉の里くろばねです。会場であるホテル花月に園部会長、郡司幹事、坂本副会長、佐藤（正）副幹事がお迎えの中、近藤ガバナーがお着きになりました。

早速会長・幹事懇談会を始めました。ガバナーは若い頃に黒羽を訪れた事があるそうでした。御親戚があり遊びに来られたとのことで、那珂川の流れや山の美しさを思い出しておられました。

園部会長より現況報告がされ、特に10月初旬に行われました第2550地区第13回親善野球大会のホストクラブとしての前夜祭や大会の内容について報告され、又11月に行われる第4回少年サッカー大会については12チーム参加で4年間継続して実行している報告がされ、特に会員増強には非常に苦勞をしている話がありました。

近藤ガバナーより、ロータリーの基本であるロータリーの綱領（目的）四つのテストについて詳しく説明があり、皆熱心に勉強されまして、良く理解できた様です。

クラブ協議会ではCLP導入によりクラブ活性化を計る為に自由度を推進して運営してほしい点や、例会への出席は義務ではなく出席する権利があるのだという事、職業分類については職業の分布を考え削除や追加などの見直しを考えて運営する事等、細部に渡り詳しく説明されました。

第1グループ7クラブの公式訪問を黒羽R・Cで全て無事終了致し、近藤ガバナー大変ご苦勞様でした。

近藤隆亮ガバナークラブ公式訪問地区内50クラブの記事掲載は  
以上で終了いたしました。

ご協力ありがとうございました。



## 「ロータリー雑感」



石島 吉造 (宇都宮RC)

突然指名を受けたので十分な思いを考慮することなく締切の日がきてしまいました。手許に残された「ロータリーの友」2008年1月号に掲載された「会員増強」「新しい高さに挑む」でした。ゆっくりと「ロータリーの友」を読むことをしなかつたので見落しましたが、ロータリーの再認識をさせられたものでした。会員増強は先ず自分にロータリーについて深い理解と自分自身がロータリアンとして強い信念の持ち主でなければならない。

私などは会員増強を人任せにしてきましたが本来はロータリーは年々高きに登って参ります、それを考えるといい加減に会員増強を考えるべきでないと考えます。それともう一つ日頃考えていたことは、ロータリーの平和に対する考え方と実践であります。何時も考えることですが、ロータリーは年々成長して居ます。このことを承知しなければなりません。そう云うことになりますと私など成長していないことになります。毎例会に出席しても肝心のことを勉強せずに帰宅してしまつては勿体ないことだ。会った会員と話し合い卓話を聴いて意外なことを知らされたりして帰る。

私は誇らしいことは第2550地区、私共の地区のガバナー近藤隆亮氏はたまたま私が特にわれわれのクラブのバスター会長会に於て私が推薦した会員だけに任期中、健康であること、大変熱心にロータリーの説明解説に努めてきたことが、他のクラブの会員からも聴くことができ、私は大変嬉しくも誇らしくもなりました。ガバナーの仕事は多忙な上に重労働にもなります。“ロータリー精神”の保持者でなければなりません。あと半年あり健康に留意されて、しかも十分な成果を上げて戴きたいと期待しています。

近藤ガバナー万歳。あと少しです、頑張ってください。そして年度終りの6月の成果をあげて凱旋されることを待っています。

## ガバナー月信原稿投稿のお願い

月信第5号(11月号)から「ロータリー随想」コラム覧を新設いたしました。コラムに限らずロータリーに関するご意見、ご感想等ございましたら原稿用紙400字づめ2～3枚程度に写真を添えて、ガバナー事務所・ガバナー月信編集委員会まで振るってご投稿下さい。





## 七色の涙流して

——栃木県立栃木高等学校の  
「第18回国際交流タイボランティア活動」 随行記——



インターアクト委員会  
委員長

岡川 光 佑 (宇都宮西RC)

昨年12月8日より15日まで8日間、県立栃木工業高等学校の生徒と共に「第18回国際交流タイボランティア活動」に参加しましたのでご報告致します。

地区のインターアクト委員長としてこのような活動をしているのかを知りたい軽い気持ちでオブザーバーとして参加させて頂いたのです。ですからどちらかと言えば気軽に、むしろ邪魔にならず、迷惑を掛けぬよう心掛けたのです。

「継続は力なり」とは言うものの18回も続けることに驚きでした。その間色々の表彰を受け「車椅子の修理活動」であることは知っておりましたが、具体的活動について、是非ともこの目で見たいと思ったのです。

参加した生徒は15名、先生4名、卒業した先輩1名、と私の計21名の団体です。

当然ながら、生徒たちが修理して現場の施設に贈呈する車椅子15台を持参しましたので、私自身の荷物も少なく「空飛ぶ車椅子」輸送のために、雀の【涙】程ではあるがお役に立った筈です。

タイ・スワンナプーム空港には現地のNGOの3名の方が出迎えられ、1年振りの【涙】の再会でした。私も3名のご紹介を受けましたが名刺を戴けず、名前も聞きましたが大変失礼なことにカタカナ名で、覚えられませんでした。

後で知ったことですが、この方たちの支援を受けなければこの事業は成り立たないのです。ホテルの手配、バスの手配は勿論のこと、昼食時の世話から始まり車椅子の贈呈先、車椅子の修理を必要としている病院や施設、修理をする場所（修理のための機械、設備のある所）更にはその場所への車椅子の収集、車椅子修理のためのパーツや工具類の販売店の場所等あらゆることがあります。大切な通訳の仕事も忘れることは出来ません。そして参加者からは「タイの3人のお母さん」と呼ばれ、慕われていたのです。

だからこそ涙の対面があったのです。そのような事情が解かってくると赤面の至りです。

第1日目のホテルではインターアクトクラブを提唱し、このボランティア活動に対しても財政的支援をしている栃木西ロータリークラブの小島会長、若菜幹事をはじめとして多くの会員による激励会を受け、本番に向かっての英気を養ったのでした。



現地の施設に贈呈する15台の車椅子



栃木西ロータリークラブ小島会長及び会員による激励会



タイの3名のお母さんたち



地区大会記念誌をお送りいたしましたところ、エド・フタ様からお礼状を頂戴いたしました。地区大会を盛り上げて下さいました会員の皆様に感謝申し上げます。

ROTARY INTERNATIONAL

10 January 2008



Dr. & Mrs. Masao Ochiai  
Past Governor, District 2550, RI  
6-12 Yamato-Cho  
Tochigi, Tochigi, Japan 328-0037

ED FUTA  
General Secretary

ROTARY INTERNATIONAL AND  
THE ROTARY FOUNDATION

TEL 847.866.3431  
FAX 847.866.3037

My Dear PDG Masao and Keiko:

It was very nice to hear from you and to receive your D2550 conference report together with the photo memories of your wonderful conference. I do want to wish you and all my Rotary friends in D2550 a happy new year and my continued support as you engage in Rotary work in your area and internationally.

In scanning the conference report and viewing the pictures, I am reminded of the warm sense of hospitality that I experiences while in your district from yourself and the Rotarians of Japan.

I am most grateful for the magnificent gift of the special shoki doll. It is especially meaningful to me that this special doll was made by a Rotarian. I will certainly treasure it as well as the memories of Tochigi. Both the shoki doll and the twin birds are proudly displayed in my home.

Please convey to all my Rotarian friends of D2550 my fond memories of the unmatched beauty of your district as well as the warm spirit of hospitality most generously offered to me upon my visit.

I wish you and our fellow Rotarians the best in 2008 as we continue in our Rotary service.

Sincerely,

Ed Futa  
General Secretary

/pl

One Rotary Center  
1560 Sherman Avenue  
Evanston, Illinois  
60201-3698 USA  
tel 847.866.3000  
fax 847.328.8554  
www.rotary.org



## 短期(夏期)交換学生募集のご案内

標記の件、下記の通り募集しますので、応募お待ちしております。人数に限りがありますので、募集対象者は出来るだけロータリアン関係子弟とさせていただきたいと存じます。

### 記

1. 募集人数 6名前後
2. 派遣先 第5280地区  
アメリカカリフォルニア州ロスアンジェルス市及びその近郊
3. 派遣期間 2008年8月初旬から3週間
4. 参加費用 285,000円
5. 応募資格
  1. 地区内に居住し、日本国籍を有する健康な男女学生
  2. 区域のロータリークラブの推薦を得られる学生
  3. 1週間アメリカからの学生を自家ないしは親戚、知人宅でホストできる家庭
  4. 応募時、満15歳から18歳であること
6. 応募期間 2008年2月1日から3月31日
7. 選考試験 2008年4月6日(詳細は直接応募者に連絡します)
8. 応募方法 推薦クラブを通してガバナーエレクト事務所へ連絡してください  
羽石ガバナーエレクト事務所 電話 028-611-3808

E-Mail: d2550@silk.ocn.ne.jp

\*今年度より派遣期間を1ヶ月から3週間に短縮しました。従って受入期間も3週間になります。その内、1週間は派遣学生側でお世話をしますので残りの2週間はグループ(クラブ)でホストしていただきたく、後日ご相談申し上げます。

\*本件に関する各種お問い合わせ

青少年交換委員会委員長 青山 敏朗(佐野RC)

電話 0283-25-0241

E-Mail: tommy-a@sage.ocn.ne.jp



米山功勞者一覽表 (2007年11月・12月分)

足利	東RC	赤坂圭	一子	第3回	栃木	木RC	峯岸昭	第17回
足利	東RC	家富宮	富子	第2回	栃木	木RC	峯岸昭	第18回
足利	東RC	石井金	吾章	第4回	栃木	木RC	茂呂延	第1回
足利	東RC	五十嵐	章之	第4回	栃木	木RC	西畑延	第3回
足利	東RC	栗原敏	之夫	第1回	栃木	木RC	大木謙	第2回
足利	東RC	真尾和	夫雄	第4回	栃木	木RC	佐山謙	第2回
足利	東RC	地斎和	和雄	第1回	栃木	木RC	佐山謙	第5回
足利	東RC	戸塚啓	守司	第2回	栃木	木RC	白沢正	第3回
足利	東RC	塚越啓	司勇	第5回	栃木	木RC	染谷芳	第3回
足利	東RC	山崎勇	二勇	第4回	栃木	木RC	須藤隆	第2回
岩舟	舟RC	橋本為	辰次	第1回	栃木	木RC	須藤隆	第5回
岩舟	舟RC	石塚辰	次夫	第2回	栃木	南RC	阿部英	第2回
鹿沼	東RC	藤平幸	茂樹	第3回	栃木	南RC	石村光	第4回
鹿沼	東RC	伊藤隆	司茂	第1回	栃木	南RC	石村光	第3回
鹿沼	東RC	小林茂	子茂	第5回	宇都宮	東RC	羽野藤	第2回
鹿沼	東RC	根本綾	子忠	第1回	宇都宮	東RC	高野藤	第3回
鹿沼	東RC	坂本克	順忠	第1回	宇都宮	西RC	稲木義	第5回
鹿沼	東RC	谷原崎	順一郎	第2回	足利	東RC	板橋博	第5回
小佐野	山RC	山渡辺	安一郎	第1回	鹿沼	沼RC	藤田浩	第1回
佐野	野RC	旭岡聖	順一郎	第3回	鹿沼	沼RC	福田登	第2回
佐野	野RC	秋山一	一郎	第4回	鹿沼	沼RC	石原敬	第1回
佐野	野RC	福田紳	一	第6回	鹿沼	沼RC	金子昭	第8回
佐野	野RC	福田紳	一	第1回	鹿沼	沼RC	神山勝	第1回
佐野	野RC	福田紳	一	第2回	鹿沼	沼RC	小林一	第1回
佐野	野RC	福田紳	一	第3回	鹿沼	沼RC	小森一	第3回
佐野	野RC	福田紳	一	第4回	鹿沼	沼RC	大出孝	第2回
佐野	野RC	福田紳	一	第5回	鹿沼	沼RC	大出孝	第4回
佐野	野RC	福田紳	一	第6回	鹿沼	沼RC	佐川徹	第2回
佐野	野RC	福田紳	一	第7回	鹿沼	沼RC	柴田精	第2回
佐野	野RC	藤沼邦	男	第6回	鹿沼	沼RC	田野幸	第1回
佐野	野RC	片柳岳	巳	第1回	鹿沼	沼RC	上原昭	第4回
佐野	野RC	菊澤洋	之	第1回	鹿沼	沼RC	堀江泰	第1回
佐野	野RC	菊澤洋	之	第2回	那須	須RC	堀江泰	第1回
佐野	野RC	菊澤洋	之	第3回	那須	須RC	片桐俊	第4回
佐野	野RC	菊澤洋	之	第4回	那須	須RC	代田博	第1回
佐野	野RC	菊澤洋	之	第5回	那須	須RC	薄井正	第1回
佐野	野RC	菊澤洋	之	第6回	那須	須RC	山口裕	第1回
佐野	野RC	菊澤洋	之	第8回	那須	須RC	高橋一	第2回
佐野	野RC	三井福	次郎	第2回	那須	野RC	高井上	第3回
佐野	野RC	茂呂居	潔	第2回	那須	野RC	神島仁	第1回
佐野	野RC	納富正	弘	第2回	那須	野RC	小林武	第2回
栃木	木RC	芳賀士	郎	第7回	那須	野RC	小出文	第3回
栃木	木RC	柏戸泉		第1回	那須	野RC	小塗茂	第3回
栃木	木RC	黒川弘	賢	第5回	那須	野RC	高橋智	第4回



米山功労者一覧表

(2007年11月・12月分)

西那須野RC	渡辺 涉	第2回
大田原RC	大金 義夫	第4回
大田原RC	高橋 貞夫	第6回
大田原RC	吉川 恵造	第6回
小山東RC	荒川 政昭	第1回
小山東RC	上野 法忍	第1回
小山東RC	上野 法忍	第2回
小南山RC	神山 宜久	第5回
小南山RC	木下 秀三郎	第2回
小南山RC	北西 研作	第5回
小南山RC	滝沢 重雄	第1回
田沼RC	金子 重雄	第3回
田沼RC	勅使河原 星一	第1回
栃木RC	山崎 宏	第9回
宇都宮北RC	浅川 茂	第7回
宇都宮北RC	栗田 司	第8回
宇都宮北RC	増田 仲夫	第3回
宇都宮北RC	鱒 元成	第5回

宇都宮北RC	中村 弘	第3回
宇都宮北RC	織田 宏二	第14回
宇都宮北RC	田村 吉幸	第1回
宇都宮北RC	上地 弘二	第6回
宇都宮北RC	谷田部 峻	第6回
宇都宮南RC	平澤 照隆	第2回
宇都宮南RC	金田 秀寿	第4回
宇都宮南RC	関口 隆	第2回
宇都宮南RC	関 享一	第3回
宇都宮陽北RC	岩崎 正日登	第1回
宇都宮陽北RC	中村 利美夫	第3回
矢板RC	阿久津 潤子	第6回
矢板RC	小口 美好	第55回
矢板RC	坪山 幸正	第4回
矢板RC	和気 康之	第2回
矢板RC	和気 一巳	第2回
矢板RC	山口 博久	第15回

米山功労クラブ一覧表

足利 東RC	(28回)
佐野 野RC	(26回)
栃木 木RC	(25回)
栃木 南RC	(12回)
鹿沼 沼RC	(30回)
黒磯 磯RC	(20回)
真岡 岡RC	(33回)
日光 光RC	(6回)
大田原 原RC	(29回)
小南山 南RC	(12回)
佐野 東RC	(16回)
宇都宮 宮RC	(32回)
宇都宮北 北RC	(28回)
宇都宮陽 陽北RC	(9回)

ロータリー財団

(2007年11月・12月分)

〈ポール・ハリス・フェロー〉

馬頭小川RC	岩 河 良彦
今市きぬRC	伊 藤 彰紀
小山東RC	塚 原 義朗

〈ベネファクター〉

小山東RC	手塚 一雄
栃木西RC	石崎 功一
今市きぬRC	添野 雅晴

〈マルチプル・ポール・ハリス・フェロー〉

宇都宮西RC	村上 肇 (6)
足利RC	中村 勝栄 (5)
真岡西RC	石崎 ハツエ (1)
真岡西RC	上野 徳浩 (2)
宇都宮西RC	伊東 永峯 (3)
佐野野RC	坂本 弘 (2)
佐野野RC	三好 仁 (2)
佐野野RC	佐野 正行 (6)
栃木西RC	石崎 功一 (3)
今市きぬRC	福田 幸希 (1)
今市きぬRC	八木澤 正男 (1)
今市きぬRC	湯場 次男 (1)
今市きぬRC	小林 幸雄 (1)
小山東RC	沼部 治夫 (2)



# 地区大会のご案内

RI会長代理



**松宮 剛** 茅ヶ崎湘南RC



TAKESHI MATSUMIYA

Profile

【ロータリー歴】

- 1982年2月 茅ヶ崎湘南RC入会
- 2004～05年 第2780地区ガバナー、ガバナー会副議長
- 2005～07年 第2ゾーン会員組織ゾーンコーディネーター
- 2007年 国際ロータリー研修リーダー
- 2007～08年 RRIMC(会員組織地域コーディネーター)

**4/3 (木)** **記念ゴルフ大会**  
宇都宮カンツリークラブ

**4/4 (金)** **RI会長代理歓迎晩餐会**  
宇都宮グランドホテル  
17:00/登録 17:30/開宴

—ごあいさつ—

今年度のテーマは「ロータリーは分かちあいの心」です。地区大会に多くのロータリアンが集い、お互いに心を分かちあい、ロータリーについて語り合いますよう、皆様のご参加をお待ちしております。

2007-2008年度  
ガバナー 近藤 隆 亮  
地区大会実行委員長  
藤 井 清

ホスト/宇都宮ロータリー・クラブ



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2550

**4/5 (土)**

## Program 地区大会本会議

- 8:30 登録開始 宇都宮グランドホテル
- 9:30 点鐘  
国歌斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」  
物故者黙祷  
開会の言葉(大会実行委員長)  
歓迎の言葉(ホストクラブ会長)  
RI会長代理紹介  
来賓紹介・地区外参加クラブ紹介  
ガバナー補佐紹介・地区内クラブ紹介  
ガバナー挨拶並びに地区現況報告  
RI会長代理挨拶並びにRI会長メッセージ  
大会委員会報告並びに上程  
大会決議案採択  
来賓祝辞  
記念事業目録贈呈・記念品贈呈・祝電披露  
GSE紹介
- 12:10 昼食・休憩
- 13:10 RI会長代理講話並びにRI現況報告
- 13:40 招待学生紹介  
ガバナーエレクト・ノミニー紹介  
ガバナーエレクト挨拶  
ガバナーノミニー挨拶
- 14:40 記念講演
- 15:50 各種表彰  
大会を顧みて(RI会長代理講評)  
次期開催地挨拶  
ガバナー謝辞  
閉会の言葉
- 17:20 点鐘  
手に手つないで

## 記念講演「愛と勇氣と感動と」

講師 加藤 夕キ 様

TAKI KATO



Lecture

国際的ショービジネス・コーディネーターの草分け。現在は講演やコメンテーター、著述業で活躍。初の女性国会議員であった母、加藤スズエ氏の意志を継ぎ、社会奉仕活動も精力的に行っている。



ふく だ たけ し  
**福田 猛 志**  
(今市きぬRC)

(有)福田鉄工  
代表取締役  
入会年月日 平成20年1月8日




ふく だ あり ひろ  
**福田 有 宏**  
(今市きぬRC)

(有)福勇電設  
専務取締役  
入会年月日 平成20年1月8日



**古 田 恵 一**  
(宇都宮北RC)


アサヒビール(株) 栃木支店  
支店長  
入会年月日 平成19年11月29日

 よろしくお願ひ申し上げます。



ひろ せ あつ お  
**廣 瀬 淳 雄**  
(宇都宮北RC)

後藤医院  
院長  
入会年月日 平成19年11月29日

 RC入会は、私の憧れの一つでした。  
人生が更に、豊饒な物になると思いま  
す。



さ とう あきら  
**佐 藤 晃**  
(宇都宮北RC)

(株)建商  
代表取締役社長  
入会年月日 平成19年11月29日



なか むら せい いち  
**中 村 成 一**  
(宇都宮RC)

東日本旅客鉄道(株)宇都宮駅  
駅長  
入会年月日 平成19年11月30日



た なか ひで し  
**田 中 英 志**  
(宇都宮RC)

東京海上日動火災保険(株)  
栃木支店 支店長  
入会年月日 平成19年10月10日



か じ やす まさ  
**加 治 康 正**  
(宇都宮RC)

加治金属工業(株)  
代表取締役社長  
入会年月日 平成19年11月30日



はやし みき お  
**林 幹 夫**  
(宇都宮RC)

(株)林  
代表取締役社長  
入会年月日 平成19年12月4日



え づら ふみ お  
**絵 面 文 男**  
(氏家RC)

(株)栃木銀行氏家支店  
支店長  
入会年月日 平成19年11月22日



みや たけ かず のぶ  
**宮 武 和 信**  
(宇都宮陽北RC)

住友生命栃木支社  
支社長



謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。



かわ しま よねさぶろう  
川 嶋 米三郎  
(栃木RC)

昭和46年度 会長  
ポール・ハリス・フェロー

物故 平成19年11月12日  
(享年92歳)



## 2008年 地区主要行事予定

月	日	曜日	行 事	担 当	場 所
2008年					
2	2	土	第四回諮問委員会 羽石エレクト婦朝報告会	近藤ガバナー事務所	宇都宮グランドホテル
	2	土	2007-08、2008-09年度ガバナー補佐地区委員長引継ぎ懇談会		宇都宮グランドホテル
	9	土	第3グループA・B IM		共和大学・ニューイタヤ
	10	日	第8グループIM		足利プリオパレス
	16	土	第9グループIM		岩船会館
	17	日	第1グループIM		ホテル花月
	17	日	第2グループIM		南平台温泉ホテル
	17	日	第5グループIM		小山グランドホテル
	17	日	第7グループIM		ブライダルパレスあさの
	24	日	羽石年度2008～09年度地区チーム研修セミナー	宇都宮東RC	ホテルニューイタヤ
3	9	日	羽石年度2008～09年度会長エレクト研修セミナー	宇都宮南RC	ホテルニューイタヤ
4	3	木	地区大会記念ゴルフ大会	宇都宮RC	宇都宮カンツリー・クラブ
	4	金	RI会長代理歓迎晩餐会	宇都宮RC	宇都宮グランドホテル
	5	土	2007～08年度 地区大会	宇都宮RC	宇都宮グランドホテル
	19	土	羽石年度2008～09年度 地区協議会	宇都宮東RC	コンセーレ





### 文庫通信 244号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### ☆ロータリー情報資料☆

- ◎「クラブ奉仕を考える」 田中 毅 2007 11P (D.2580IM)
- ◎「子どもの心を豊かに～ロータリーがいま、できること(座談会)」  
松本 壽通 他 2007 8P (D.2700月信)
- ◎「韓日から世界の次世代へ」  
今井 鎮雄 2007 5P (第8回 ROTARY 韓日親善會議報告書)
- ◎「ロータリーの核にあるもの」 深川 純一 2007 18P (D.2610 地区大会)
- ◎「ロータリーにおけるリーダーシップ」 深川 純一 2007 19P (D.2680 月信)
- ◎「我等のロータリー…時空を超えて」 関場 慶博 2007 10P (D.2530 地区大会)
- ◎「より長くロータリーライフを楽しむ仕組みづくりを」  
西村 栄時 2007 2P (D.2730 月信)
- ◎「より良きロータリーとより良きロータリアン」 渡辺 好政 2007 7P (D.2620 地区大会)  
[上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)]
- ◎「国際ロータリー会長の100の名言集」 R I 2007 56P  
[申込先:ロータリー文庫(コピー)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F

TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

### ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹、育成することにある：

- 第1 奉仕の機会として知り合いを広めること；
- 第2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること；
- 第3 ロータリアンすべてが、その個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること；
- 第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。

### The Object of Rotary

The Object of Rotary is to encourage and foster the ideal of service as a basis of worthy enterprise and, in particular, to encourage and foster:

First. The development of acquaintance as an opportunity for service;

Second. High ethical standards in business and professions; the recognition of the worthiness of all useful occupations; and the dignifying of each Rotarian's occupation as an opportunity to serve society;

Third. The application of the ideal of service in each Rotarian's personal, business and community life;

Fourth. The advancement of international understanding, goodwill, and peace through a world fellowship of business and professional persons united in the ideal of service.

# 国際ロータリー第2550地区 12月会員増強・出席報告

区分	クラブ名	12月										
		例回数	出席率		会 員 数							
			今 月	平 均	7月1日	今 月	入 会	退 会	通算増	通算減	増 減	内女性 会 員
第1グループ	大 田 原	4	89.10	86.53	46	47	0	0	4	3	1	3
	黒 磯	4	92.00	96.83	42	45	0	0	4	1	3	2
	西 那 須 野	3	95.68	95.56	51	51	0	0	1	1	0	0
	黒 羽	4	92.50	89.03	20	20	0	0	0	0	0	1
	那 須	4	83.65	84.53	24	26	0	0	4	2	2	3
	塩 原	3	76.66	78.61	10	10	0	0	0	0	0	0
	大 田 原 中 央	4	81.25	80.49	18	20	0	0	3	1	2	1
第2グループ	鳥 山	3	75.92	78.38	18	18	0	0	0	0	0	1
	氏 家	3	91.11	88.81	32	34	0	0	3	1	2	0
	矢 板	4	89.00	90.35	33	33	0	0	0	0	0	5
	馬 頭 小 川	4	94.56	91.72	22	23	0	0	1	0	1	0
	高 根 沢	3	85.96	87.39	14	19	0	0	5	0	5	0
第3Aグループ	宇 都 宮	3	75.40	74.68	92	105	2	0	14	1	13	0
	宇 都 宮 西	4	80.15	83.94	61	61	0	0	2	2	0	0
	宇 都 宮 北	3	83.00	81.31	59	60	0	1	3	2	1	0
	宇 都 宮 9 0	3	80.32	84.75	40	41	0	0	1	0	1	4
	宇 都 宮 陽 北	3	79.40	77.82	34	34	0	0	1	1	0	5
第3Bグループ	宇 都 宮 東	4	93.75	93.41	101	101	0	1	3	3	0	0
	宇 都 宮 南	4	81.50	74.41	50	54	0	0	4	0	4	0
	宇 都 宮 陽 東	3	87.26	85.23	44	46	0	0	3	1	2	1
	宇 都 宮 陽 南	4	80.00	89.79	20	20	0	0	0	0	0	4
第4グループ	真 岡	4	84.76	89.56	46	49	1	1	5	2	3	0
	益 子	4	87.00	86.42	38	37	0	1	0	1	-1	0
	真 岡 西	3	98.55	94.13	47	48	0	0	1	0	1	9
	し も つ け	4	95.83	92.36	30	30	0	0	0	0	0	8
第5グループ	小 山	3	93.88	93.43	49	51	0	0	2	0	2	0
	小 山 南	4	95.00	97.25	20	20	0	0	0	0	0	2
	小 山 東	3	91.67	91.09	40	40	0	0	0	0	0	0
	小 山 北	4	84.60	80.06	28	29	0	1	2	1	1	0
	小 山 中 央	3	82.00	77.83	26	26	0	0	0	0	0	1
第6グループ	栃 木	4	84.52	87.61	54	52	0	0	0	2	-2	0
	栃 木 西	4	88.44	86.65	44	42	0	2	0	2	-2	2
	壬 生	3	80.00	75.00	19	20	0	0	1	0	1	2
	栃 木 南	3	92.00	89.80	33	34	0	0	1	0	1	5
第7グループ	日 光	3	55.13	69.47	29	29	0	0	0	0	0	3
	鹿 沼	3	97.43	93.21	71	71	0	1	1	1	0	1
	今 市	3	92.25	91.85	42	43	0	0	2	1	1	0
	鹿 沼 東	4	99.33	95.75	46	45	0	1	0	1	-1	2
	粟 野 西 方	3	88.00	96.13	17	16	0	0	0	1	-1	1
	鹿 沼 中 央	4	76.79	81.05	30	27	0	3	0	3	-3	1
	今 市 き ぬ	4	94.17	94.03	30	30	0	0	0	0	0	1
第8グループ	足 利	3	71.90	74.11	43	45	2	1	3	1	2	0
	足 利 東	3	68.90	72.08	60	64	1	0	4	0	4	9
	足 利 西	4	76.65	75.82	15	15	0	0	0	0	0	0
	足 利 わ たら せ	3	95.40	91.33	29	29	0	0	0	0	0	0
第9グループ	佐 野	3	89.30	88.13	57	60	0	0	4	1	3	0
	葛 生	4	89.70	88.80	36	39	0	0	3	0	3	0
	田 沼	4	86.50	88.60	42	40	0	2	0	2	-2	0
	佐 野 東	3	79.71	76.88	23	23	0	0	0	0	0	0
	岩 舟	4	79.80	83.30	26	26	0	0	0	0	0	1
	5 0 R C		85.75	85.91	1901	1948	6	15	85	38	47	78